

多文化間精神医学会機関誌
「こころと文化」投稿規定

2026.8.28

- 本誌は、文化と精神医学に関する原著論文、および症例報告その他で、他誌に未発表の論文を掲載するものとします。
- 原著論文は、原則倫理委員会の承認後に受け付けます。
- 投稿者（筆頭著者）は、本会会員に限りします。
- 投稿論文は、原則日本語で書かれたものに限りします。
- 投稿論文におけるプライバシー等人権問題に関するすべての責任は、投稿者にあるものとします。
- 採否および掲載の順序は、編集委員会において決定いたします。
- 投稿の際は、「原著論文」「症例報告」「調査報告」「短報」のいずれかを明記し、下記編集部宛にメール添付にてお送りください。
- 原稿はワープロにてご執筆ください。原稿はA4、40字×30行の設定としてください。
- 著者による校正は、初校のみといたします。
- 原稿送付先 「こころと文化」編集部

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 332-6 パブリッシングセンター（株）国際文献社内
TEL：03-6824-9363 FAX：03-5206-5332 E-mail：jstp-edit@je.bunken.co.jp

■ 原著論文、症例報告、調査報告および短報の執筆要領

- 1) 原稿の枚数は、図（写真）、表、文献、和文・英文抄録を含み、
 - a) 原著論文は、400字詰め原稿用紙30枚以内（A4、40字×30行／文字サイズ10.5ポイント／刷り上がり8頁）
 - b) 症例報告、調査報告は、同25枚以内（刷り上がり6頁）を原則とします（制限枚数を超えた場合には、刷り上がり1頁につき、10,000円の超過料金をいただきます。上記の制限枚数を厳守してください）。
- 2) 原著論文の構成は、①表題、②著者名、③所属、住所、④和文抄録（400字以内）、⑤キーワード（5語以内）、⑥本文、⑦図（写真）、表とします。その後、頁を改めて、英文にて、⑧表題、⑨著者名、⑩所属、住所、抄録（200語以内）、キーワードとします。
本文の内容は、原則として、序言、対象（材料）および方法、結果、考察・結論、文献とします。
- 3) 症例報告、調査報告の構成は、①表題、②著者名、③所属、住所、④和文抄録（400字以内）、⑤キーワード（5語以内）、⑥本文、⑦図（写真）、表とします。その後、頁を改めて、英文にて、⑧表題、⑨著者名、⑩所属、住所、抄録（200語以内）、キーワードとします。本文の内容は原則として、序言、臨床的事項、病理所見、考察、文献、とします。
- 4) 短い1例報告、薬剤治験等は「短報」として掲載いたします。構成は、①表題、②著者名、③所属、住所、④和文抄録（400字以内）、⑤キーワード（5語以内）、⑥本文、⑦図（写真）、表、頁を改めて、英文の⑧表題、⑨著者名、⑩所属、住所、抄録（200語以内）、キーワードとします。枚数は400字詰め15枚以内（刷り上がり4頁）とします。
- 5) 原著論文、症例報告、調査報告、短報とも、著者名、所属は省略しないでください（英文も同）。
- 6) 図（写真）、表は説明を付け、挿入箇所を原稿に指示してください。
図表タイトルおよび説明等は、以下の順としてください。出典は、著作権等の関係からオリジナルの場合を除き必ず明記してください。

【図の場合】図版の下に、図の注、図の説明、出典、その下に図タイトル

(図版→説明→出典→図タイトルの順)

【表の場合】表タイトルの下に、表本体、表の注、説明、出典

(表タイトル→表本体→注→説明→出典の順)

- 7) 写真は、手札サイズ (8×10 cm) 以上の紙焼きとし、電顕写真にはスケールまたは倍率を入れてください。
- 8) 写真に文字、矢印などを記入する際には、トレーシングペーパーをかけた上から明記してください。
- 9) 文献の記載は、日本語、外国語を問わず著者名のABC順に番号を付けて記載してください。また、本文中の引用箇所には肩番号を付してください。
- 10) 文献の表記については、次のとおり記述してください。また、その数は必要最小限にとどめてください。
 - a) 雑誌の場合
著者名：表題、雑誌名、巻(号)：頁－頁(発行西暦年)。
(例) 日本太郎：わが国における多文化間精神医学のあり方。こころと文化, 1(1)：25-32 (2002)。
Nihon T, Tokyo J, Minato S, Akasaka W, et al.: The present state and future perspective of cultural psychiatry. *Culture & Psyche*, 1: 12-20 (2002).
 - b) 単行本の場合
 - ①著者名：書名、版数、頁－頁、発行所、発行地(発行西暦年)。
(例) 日本太郎：文化受容と精神医学。第2版, 15-26, WP, 東京(1990)。
Nihon T: Acculturation and Psychiatry. 2nd ed., 15-26, WP, Tokyo (1990).
 - ②著者名：論文名、(編者名) シリーズ・叢書名巻数：各巻書名、頁－頁、発行所、発行地(発行西暦年)。
(例) 日本太郎：国際結婚の文化摩擦。(赤坂二郎、港 三郎編)メンタルヘルスケア全集第7巻；精神医学, 235-284, WP, 東京(1990)。
Nihon T: Cultural conflicts of international marriage. In The Handbook of Mental Health Care, ed. by Akasaka G and Minato S, Vol. 7, Psychiatry, 235-284, WP, Tokyo (1990).
- 11) 著者名および編者名が4名以上の場合は、4名までを記載し、その他は“ほか”あるいは“et al.”としてください。
- 12) 雑誌名は、次のとおり記入してください。
 - ・欧文誌の場合は、“List of Journals Indexed in Index Medicus”による略称
 - ・和文誌の場合は、雑誌独自に定める略称あるいは正式名
- 13) 原稿は、新かなづかい、常用漢字にてお書きください。
- 14) 外国の地名・人名・物件名などは、原語のまま表記してください。ただし、日本語化しているものについてはカタカナで表記してください。
- 15) 専門用語は可能なかぎり日本語表記とし、初出箇所にカッコでその欧文を記入してください。また、略語は可能なかぎり避け、平易な記述としてください。略語を使用する際は、初出箇所に正式名を記載し、カッコ内にその略語を挿入してください。
- 16) 薬品名は、一般名を原則とし、必要なときだけ商品名をを付して記述してください。
- 17) 度量衡の単位は、国際単位系に準拠してください。
- 18) 編集上の関係から、文字、図(写真)、表を編集委員会の責任において削除場合があります。あらかじめご了承ください。